

依頼者 ゲンナイ製菓株式会社

検体名 プレミン

一般社団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木2-15-1番1号



2021年04月09日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
卵由来卵白質のELISA法による検出	—	—	1	—
卵白質検出キット1	検出せず	1.0 µg/g	2	ELISA法
卵白質検出キット2	検出せず	1.0 µg/g	3	ELISA法
乳由来卵白質のELISA法による検出	—	—	1	—
乳白質検出キット1	検出せず	1.0 µg/g	4	ELISA法
乳白質検出キット2	検出せず	1.0 µg/g	5	ELISA法
小麦由来卵白質のELISA法による検出	—	—	1	—
小麦白質検出キット1	検出せず	1.0 µg/g	6	ELISA法
小麦白質検出キット2	検出せず	1.0 µg/g	7	ELISA法
そば由来卵白質のELISA法による検出	—	—	1	—
そば白質検出キット1	検出せず	1.0 µg/g	8	ELISA法
そば白質検出キット2	検出せず	1.0 µg/g	9	ELISA法
落花生由来卵白質のELISA法による検出	—	—	1	—
落花生白質検出キット1	検出せず	1.0 µg/g	10	ELISA法
落花生白質検出キット2	検出せず	1.0 µg/g	11	ELISA法

注1. FM* -物質を含む食品の検査方法について(平成22年9月10日訓令第296号)2.1定量検査法。

注2. 卵白質FASPEX*3(株) 卵白(卵白FM*) (株)株式会社 森永生科学研究所)を用いて測定した。

注3. FASPEXIT *3(株) Ver. 卵白(卵白FM*) (株)株式会社)を用いて測定した。

注4. 卵白質FASPEX*3(株) 牛乳(卵白) (株)株式会社 森永生科学研究所)を用いて測定した。

注5. FASPEXIT *3(株) Ver. 牛乳(卵白) (株)株式会社)を用いて測定した。

注6. 卵白質FASPEX*3(株) 小麦(卵白) (株)株式会社 森永生科学研究所)を用いて測定した。

注7. FASPEXIT *3(株) Ver. 小麦(卵白) (株)株式会社)を用いて測定した。

注8. 卵白質FASPEX*3(株) そば(卵白) (株)株式会社 森永生科学研究所)を用いて測定した。

注9. FASPEXIT *3(株) Ver. そば(卵白) (株)株式会社)を用いて測定した。

注10. 卵白質FASPEX*3(株) 落花生(卵白) (株)株式会社 森永生科学研究所)を用いて測定した。

注11. FASPEXIT *3(株) Ver. 落花生(卵白) (株)株式会社)を用いて測定した。

以上

依頼者 ゲンナイ製菓株式会社

検体名 プレミン

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-21-1番1号



2021年04月09日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
甲殻類由来パブ質のELISA法による検出	—	—	1	—
甲殻類パブ質検出キット1	検出せず	1.0 µg/g	2	ELISA法
甲殻類パブ質検出キット2	検出せず	1.0 µg/g	3	ELISA法

注1. Pab質を含む食品の検査方法について(平成22年9月10日調査表第296号)2.1定量検査法。

注2. 甲殻類キット1「mcc-01a」(mcc-01a株式会社)を用いて測定した。

注3. Pab質 ELISA-甲殻類Ⅱ「c-01f」(日本製菓株式会社)を用いて測定した。

以 上

依頼者 ゲンナイ製菓株式会社

検体名 プレミン

一般社団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-10-1番1号



2021年04月09日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注 方 法
果糖	検出せず	0.05 g/100g	高速液体クロマトグラフィー
ブドウ糖	検出せず	0.05 g/100g	高速液体クロマトグラフィー
ショ糖	検出せず	0.05 g/100g	高速液体クロマトグラフィー
麦芽糖	検出せず	0.05 g/100g	高速液体クロマトグラフィー
飽和脂肪酸	1.14 g/100g	—	ガス chromatography
トランス脂肪酸	検出せず	0.05 g/100g	1) ガス chromatography
コレステロール	236 mg/100g	—	ガス chromatography
無水カフェイン	検出せず	0.001 g/100g	高速液体クロマトグラフィー

注1. 炭素数14～22のトランス脂肪酸、炭素数18のモノ及びポリトランス脂肪酸を測定対象とした。参考文献: AOAC 996.06, AOCS Ce 1h-05, 基準検定分析試験法 2.4.4.3-2013。

以 上

依頼者 ゲンナイ製菓株式会社

検体名 プレミン

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-2-1番1号



2021年04月09日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
検種	—	—	1	—
セシウム-137	検出せず	1.1 Bq/kg	—	—
セシウム-134	検出せず	1.5 Bq/kg	—	—
ヨウ素-131	検出せず	1.8 Bq/kg	—	—

注1. ヱシウム-137/セシウム-134の平均検出限界) 値。試験実施施設: 一般財団法人日本食品分析センター 多摩研究所 (東京都多摩市永山6丁目11番10号)

以 上

依頼者 ゲンナイ製菓株式会社

検体名 プレミン

一般社団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-2-1番1号



2021年04月09日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注 方 法
ヒ素 (As ₂ O ₃ として)	検出せず	0.5 ppm	原子吸光度法
鉛	検出せず	0.5 ppm	原子吸光度法
総水銀	検出せず	0.01 ppm	還元酸化原子吸光度法

以 上